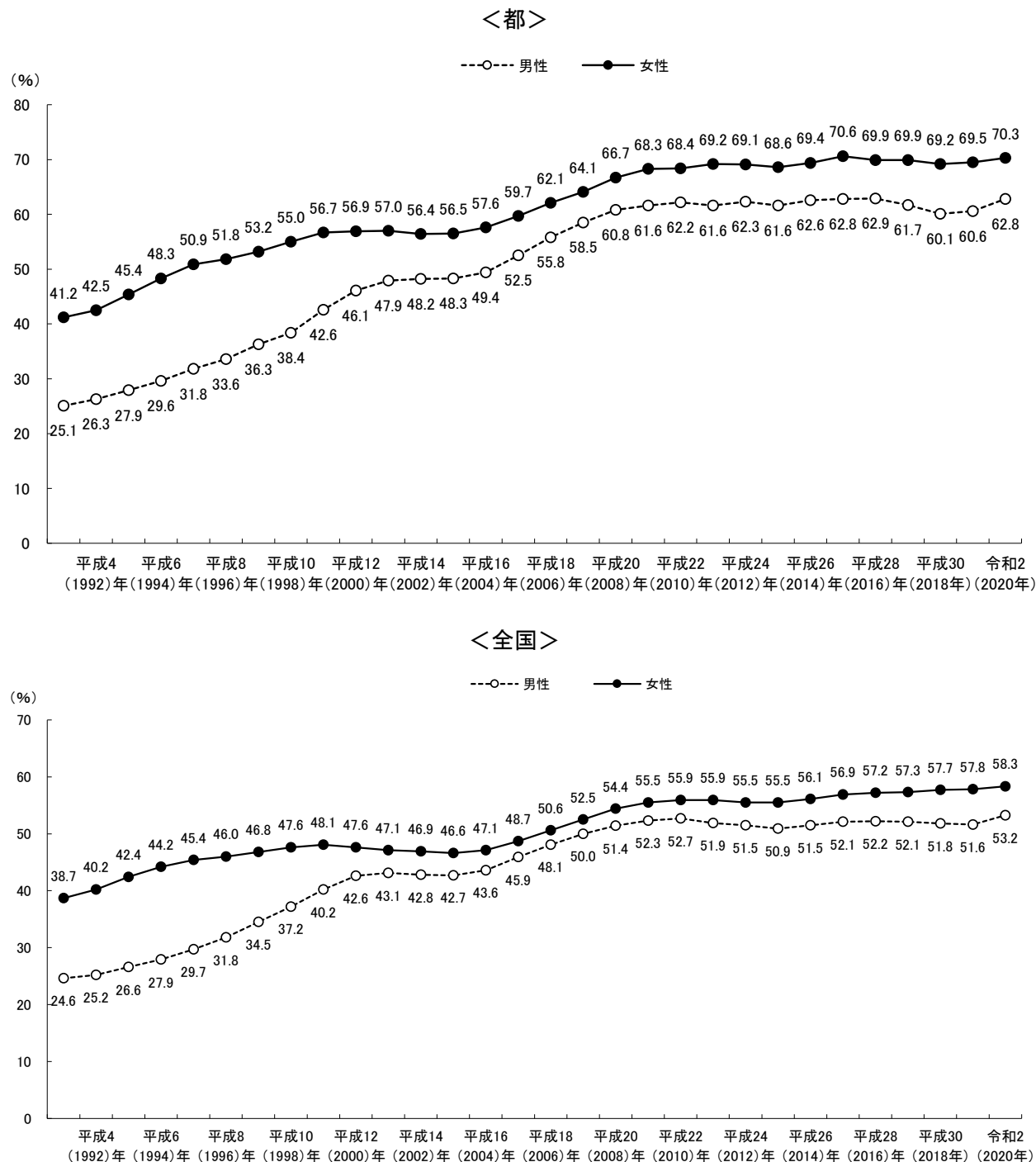


I-4 若者のキャリア教育の推進

1. 大学進学率の推移

大学・短期大学への進学率は都・全国ともに女性が男性を上回っている。令和2（2020）年の都の女性の大学・短期大学への進学率は70.3%で、全国を12ポイント上回っている。男性では62.8%であり、全国を9.6ポイント上回っている。

図表 I-4-1 大学（学部）・短期大学（本科）への進学率（過年度高卒者を含む）の推移（都・全国）

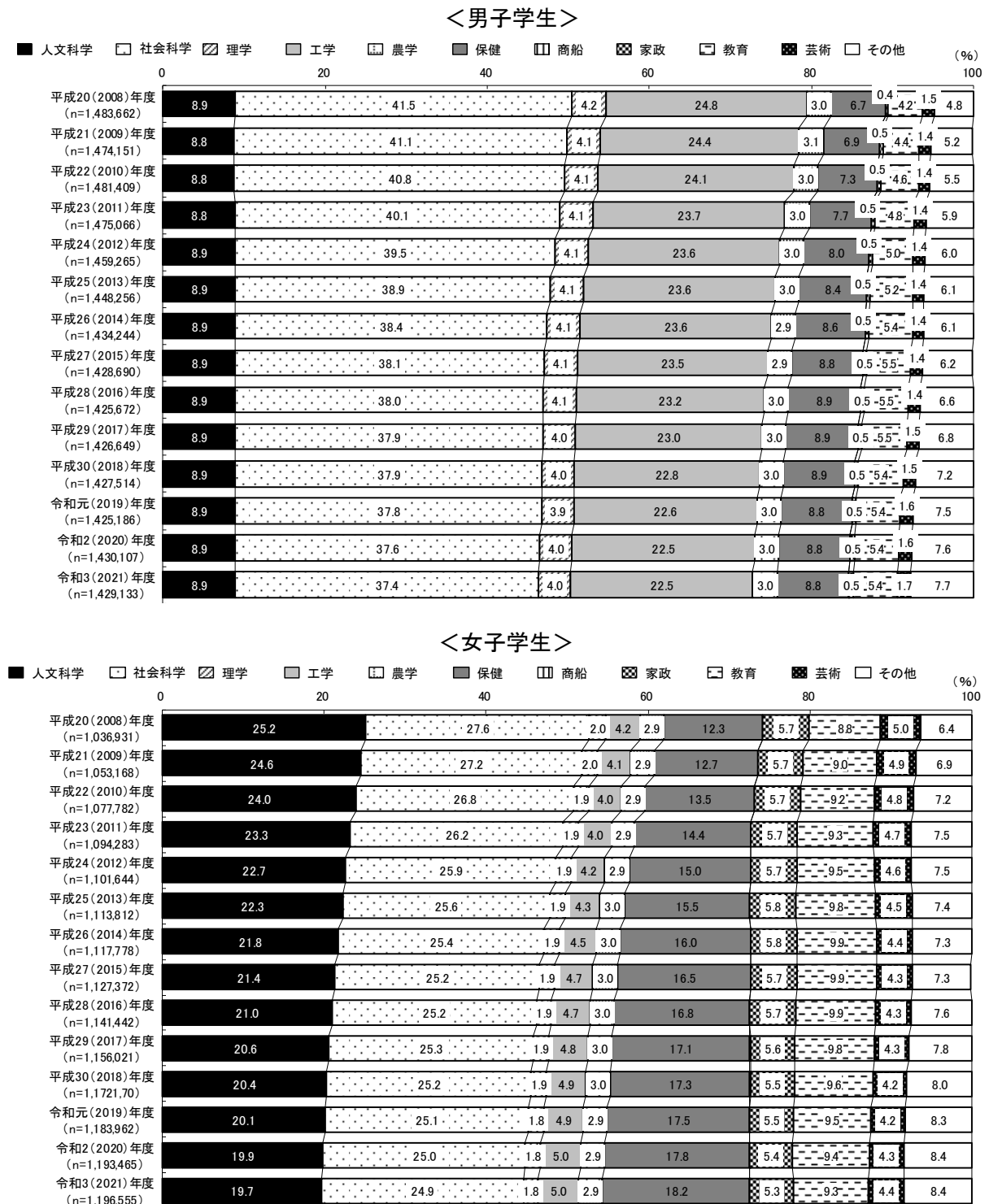


資料：文部科学省「令和2年度学校基本調査」

2. 大学生の学部別構成

大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生で割合が高い社会科学、工学、女子学生で割合の高い社会科学、人文科学のいずれも長期的に低下している。令和3年は、男子学生で社会科学37.4%、工学22.5%である。女子学生では社会科学24.9%、人文科学19.7%、保健18.2%となっている。

図表 I - 4 - 2 大学生の学部別構成比の推移（全国）



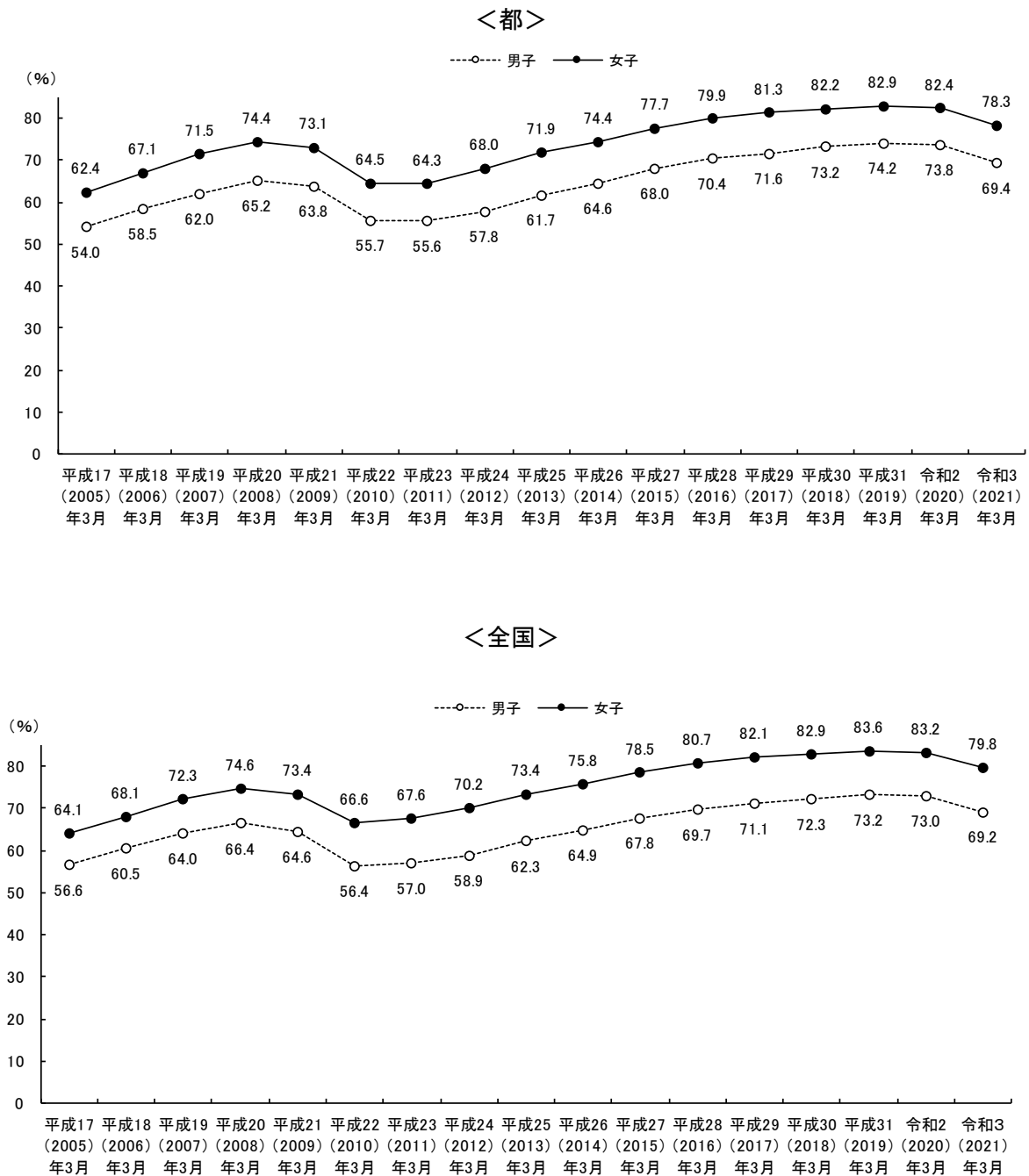
注：各年度5月1日現在

資料：文部科学省「令和3年度学校基本調査」

3. 大学生の就職率

令和3（2021）年3月に大学を卒業した学生のうち就職した者の割合は、都で男子69.4%、女子78.3%である。平成17（2005）年以降、都・全国とも一貫して女子学生の就職率が男子を上回っている。

図表 I - 4 - 3 大学卒業者に占める就職者の割合（都・全国）



資料：文部科学省「令和3年度学校基本調査」